

## サイエンスカフェの概要について（事後報告）

1. 開催日時：平成31年1月31日（木） 20時30分～22時30分

2. 開催場所：Shot Bar 周太郎（大阪府豊中市曾根西町 3-5-33）

3. 関係団体等：なし

4. 役割

コーディネーター：中村征樹（大阪大学准教授・日本学術会議連携会員）

ゲスト：半場祐子（京都工芸繊維大学 応用生物学系 教授）

5. 概要：

今回のサイエンスカフェのテーマは、過酷な環境下で生息するさまざまな植物の環境適応であった。南極や熱帯、砂漠などの環境下で、植物たちはどのように生育しているのだろうか。当日は、南極の周縁部という極度に低温かつ乾燥した地域に生息する藻類・菌類の話題や熱帯地方に生息するウツボカズラの生態など、さまざまな植物とその生態が紹介された。また、乾燥している土地でも生育する遺伝子組換えユーカリの開発の話題や、たんぼの8割方が雑種であることなどを切り口に、「遺伝子汚染」をめぐる問題や、外来種・在来種をめぐる問題について、ゲストから参加者に問題提起を行う場面もあった。

ゲストからの話題提供や問題提起に、参加者からは質問や意見が次から次へと寄せられ、さらに話題は自宅での植物の育て方にも及ぶなど、ゲストと参加者のあいだのきわめて活発なやりとりが印象的な一日であった。

6. 参加人数：

講演者等：3名

その他の参加者：4名

7. 特記事項：

会場となった「Shot Bar 周太郎」には、サイエンスカフェの趣旨に賛同いただき、参加者に1ドリンク以上の注文をお願いすることで会場を無償で提供いただいたほか、常連客へのイベントの告知にも協力いただいた。また、ゲストのドリンクについてサービスしていただいた。